



2020年12月21日

各位

会社名：株式会社アルチザネットワークス
代表者名：代表取締役社長執行役員 床次 直之
(コード番号：6778 東証二部)
問い合わせ先：管理統括本部総務人事部長 葦沢 宏行
(連絡先：042-529-3494)

新製品 etherExtractor NEO シリーズ 販売開始に関するお知らせ

株式会社アルチザネットワークス（社長：床次直之、本社：東京都立川市、コード番号：6778 以下、当社）は、データ・センター向けの新製品 etherExtractor NEO（イーサ・エクストラクター ネオ）シリーズを開発、販売を開始しましたのでお知らせいたします。

etherExtractor NEO シリーズは、近年、巨大化するデータ・センターにおいて重要な課題となるイーサネット（1GbE（ギガビットイーサネット）、10GbE、25GbE、40GbE、100GbE に対応）上のデータを大量に蓄積する機能を持つ製品です。

また、etherExtractor NEO は、近年のインダストリアル分野での IoT（Internet of Things）の広がりと共に制御システムなどのネットワークセキュリティ対策に対応した IDS（Intrusion Detection System）機能をオプション機能として提供します。IDS 機能は、ルールファイルを自由にカスタマイズする事が可能で、ベンダー独自の制御プロトコルにも対応可能です。

etherExtractor NEO シリーズの特徴

■長期安定稼働

従来モデルが通信キャリア、データ・センター、金融系の商用網に導入され、長期運用を行った実績から得た知見を最大限活かし、常時キャプチャに必須である長期安定稼働を考慮し製品化を行いました。

■インダストリアルネットワーク対応 IDS

操業停止が許されないミッションクリティカルな制御システムネットワークのセキュリティ監視に最適化されており、制御ネットワークに応じたルールにカスタマイズを行うことで、ネットワークの問題を正確に把握することが可能です。

■1U サイズ

1GbE から 100GbE のインタフェース速度を一台でキャプチャ可能、1U のサイズに機能を凝縮しました。

■オールフラッシュストレージ

OS 領域も含め、キャプチャストレージもすべて NVMe 対応 SSD を採用し、信頼性、高速性、レイテンシー、可観測（故障予測）性が従来モデルから格段に向上しました。

■進化した GUI

従来モデルから直感的に操作できると評価の高い GUI をさらに進化させました。

3クリックでキャプチャ開始、一瞬でキャプチャ状態に遷移し、ユーザを待たせることを知りません。

■複数ユーザ同時使用

セキュリティを強化し、ユーザ認証が必須となりました。各キャプチャポートをユーザ毎に操作することが可能です。ワークスペースもユーザ毎に用意しています。

■5G Fronthaul 対応

タイムセンシティブな 5G Fronthaul 環境でのキャプチャに対応、PTPv2(IEEE1588)による時刻同期に対応しています。

上記販売開始に伴う当期業績への影響は、既に事業計画に計上済みのため、現在のところ軽微です。
なお、今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

【このリリースに関するお問い合わせ】

〔製品に関するお問い合わせ〕

営業統括本部

電話 042-529-3494 E-mail sales@artiza.co.jp

〔IRに関するお問い合わせ〕

管理統括本部

電話 042-529-3494 E-mail ir@artiza.co.jp

以上

大容量パケットキャプチャ

NEO
ee
etherExtractor

ネットワーク環境に安心を



パケットキャプチャとは

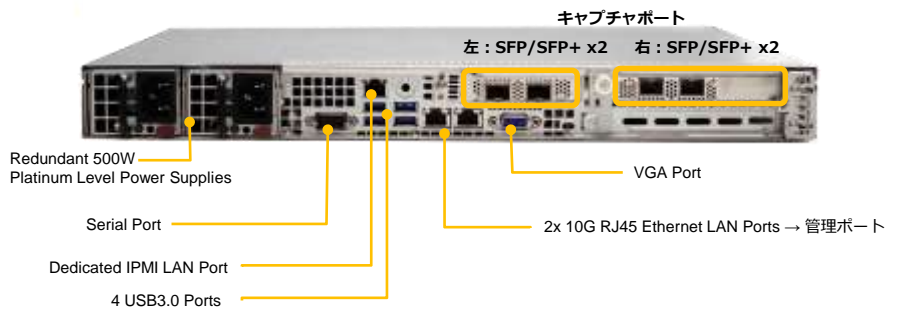
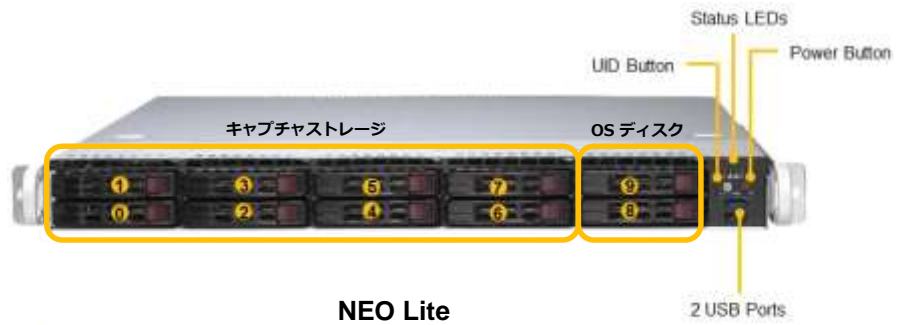
パケットキャプチャツールを使用することによって、IPネットワーク上の通信データ(パケット)を可視化する事が可能です。ネットワーク上に送出されたパケットを捕捉する仕組みになっており、パケットをすべて残すことで詳細なトラブルシュートや、証拠保全に役立てることができます。



NEO etherExtractor

NEW

**NEO Lite
NEO Basic 50G+**



進化したGUI

キャプチャ画面



定番あるGUIをベースに、ワイド画面でわかりやすく再構築された操作画面。使用シーンごとにタブ分けされた設定画面もシンプルに。プロファイル機能で環境設定切り替えも簡単です。

ログイン後、3クリックで
キャプチャ開始

- ①接続ポート選択
- ②キャプチャするポートを選択
- ③キャプチャ開始

モニタリング画面



筐体を構成しているパーツのステータスの表示を行う画面。
例：各種パーツの温度状況の確認
キャプチャポートのリンクスピードやリンク状態
内蔵ストレージの使用率、稼働状況

抜群の信頼性 & コストパフォーマンス

長期安定稼働

従来モデルが通信キャリア、データ・センター、金融系の商用網に導入され、
長期運用を行った実績から得た知見を最大限活かし、
常時キャブチャに必須である長期安定稼働を考慮し製品化。

インダストリアルネットワーク対応IDS

操業停止が許されないミッションクリティカルな制御システムネットワークのセキュリティ監視に最適化。
制御ネットワークに応じたルールにカスタマイズを行うことで、ネットワークの問題を正確に把握することが可能。

1Uサイズ

1GbEから100GbEのインタフェース速度を一台でキャブチャ可能、1Uのサイズに機能を凝縮。

オールフラッシュストレージ

OS領域も含め、キャブチャストレージもすべてNVMe対応SSDを採用し、
信頼性、高速性、レイテンシー、可観測（故障予測）性が従来モデルから格段に向上。

複数ユーザ同時使用

セキュリティを強化し、ユーザ認証が必須となりました。
各キャブチャポートをユーザ毎に操作が可能です。ワークスペースもユーザ毎にご用意。

5G Fronthaul 対応

タイムセンシティブな5G Fronthaul環境でのキャブチャに対応、PTPv2(IEEE1588)による時刻同期に対応。

IDS-IN Option

インダストリアル向けネットワークに対応した
パケットキャブチャ + IDS機能を搭載



侵入検知エンジン

Suricata

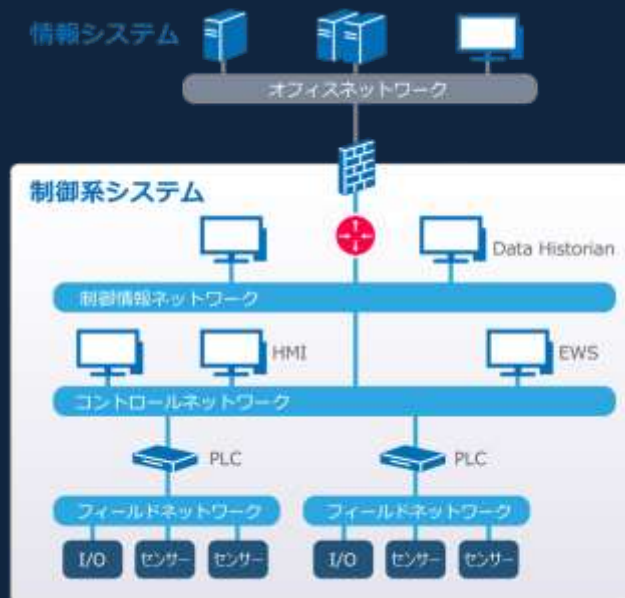
独自セキュリティルール

セキュリティルールを独自にカスタマイズすることが可能です。
そのため工場などで使用される専用の制御プロトコルにも対応可能となります。



標準ルール

導入時から使用可能な標準ルールとして以下が使用可能です。
(一部抜粋)

- IPヘッダ / IPLength異常
- Telnet, SSH, ICMP, FTPなど特定プロトコル検出
- ポートスキャン検出



仕様

タイプ	Portable Type			Rackmount Type		
	Portable 2G	Portable 4G	Portable 20G	Basic 20GS	NEO Lite	NEO Basic 50G+ NEW
外観						
構成	ポータブル			4U	1U	
ポート数	1GbE SFP × 4ポート		10GbE SFP × 2ポート 1GbE SFP × 2ポート	1GbE × 4ポート or 10GbE × 2ポート	1GbE/10GbE SFP/SFP+ × 4ポート	10GbE × 4ポート or 25GbE × 2ポート (以下5月末対応予定) 40GbE × 1ポート 40GbE × 2ポート (オプション) 100GbE × 2ポート (オプション)
キャプチャ対応I/F	10/100/1000 Base T 1000 Base SX/LX			10G Base SR/LR 1000 Base T/SX/LX		10G Base SR/LR 25G Base SR/LR (以下5月末対応予定) 40G Base SR4/LR4 100G Base SR4/LR4
キャプチャ性能	2Gbps	4Gbps		20Gbps	4 Gbps	80 Gbps
ストレージ容量 (実効)	1.4TB	2.9TB	11.5TB	60TB	5.0TB	60TB
RAID構成	RAID 0			RAID 5 × 2	RAID5	
OS	Linux					
サイズ (W×H×D mm)	426×314×154		425×378×147	483×178×521	437×43×597	
重量(Kg)	約8.8kg	約9kg	約13kg	約38kg	約15kg	

Portable Type

- 大容量ストレージ搭載。
- リモート操作/トリガー機能を使用して、現場から離れていてもパケットの収集が可能。
- 作業効率を上げる、リアルタイムモニタ・統計機能/マイクロバースト解析機能。
- 複数の保守プランを用意。

実データの再生機能を搭載

ジェネレーターで実トラフィックの完全な再現は不可能です。キャプチャした実際のトラフィックを再生することで「スグに問題を再現する」ことができます。繰り返しの評価には特に大きなメリットがあります。



Portable 20G

Wireshark使いこなしTips

パケットを取得/解析できるフリーソフト
「Wireshark」の使いこなしテクニックをご紹介します

www.artiza.co.jp



Wireshark* 主な機能

- キャプチャしたファイルを解析
- パケットフィルタ機能
- 統計機能
- TCPセッションのストリームの復元機能

株式会社アルチザネットワークス

本社 東京都立川市曙町2丁目36番2号 ファーレ立川センタースクエア
Tel. 042-529-3494 / Fax. 042-529-3495
URL <https://www.artiza.co.jp/>

※このカタログの内容は予告なく変更する可能性があります。

最新の情報は株式会社アルチザネットワークスにお問い合わせください。

© 2020 Artiza Networks, Inc.



www.artiza.co.jp

2020年12月